

人文社会科学部後援会事業実施報告

申請者氏名：笹野美佐恵（社会学科 講師）

事業区分：学生の教育研究活動支援

対象学年：3年生 7人、4年生 9名（うち4名は10月29日に、5名が11月5日の授業に参加）

報告項目：ゼミ課外活動 ～白百合女子大学でのジェンダーに関する特別講義に参加～
(2024年11月5日、於：白百合女子大学)

報告内容：

本ゼミでは、学生が他大学の学びに触れることで新しい視点を獲得し、専門分野の理解を深めることを目的として、白百合女子大学で行われた授業「交差点としてのジェンダー：日本のアニメとジェンダー」に参加しました。この授業では、フランスの研究者デムナチ・アリア氏が、日本のアニメにおけるジェンダー表現を通して日本社会に潜むジェンダー問題について解説を行い、学生たちも含めた活発なディスカッションが行われました。

当日は、3年生全員と4年生9名が活動に参加しました。そのうち4年生の5名は「交差点としてのジェンダー：日本のアニメとジェンダー」に参加し、他の4名は10月29日（火）に行われた「食とジェンダー」の授業に参加しました。「食とジェンダ

一」では、日常生活の一部である「食」を通じてジェンダーにまつわる課題についての理解を深め、各自が日常の視点から社会問題を捉える機会を得ることができました。

本活動を通じて、学生たちはジェンダー問題についてより多角的な視点を得ることができました。また、他大学の学生との交流を通じて異なるバックグラウンドを持つ人々との意見交換を行い、自分たちの見解を改めて深める機会にもなりました。特にフランスの研究者が日本のアニメを通じて捉えたジェンダー観や「食とジェンダー」の授業を通じた日常生活の視点からのジェンダー問題の捉え方は、新鮮で興味深く、学生たちは日常生活におけるジェンダーの問題に対して新たな視点を得ることができました。

学外での学びを通じて、学生たちは各自の研究テーマや社会問題に対する理解をさらに深めることができました。このような貴重な機会を下さった人文社会科学部後援会に対し、心から厚く御礼申し上げます。なお、後援会からの支援は水戸から東京までの公共交通機関（交通費）に充てさせて頂きました。誠にありがとう ございました。

